

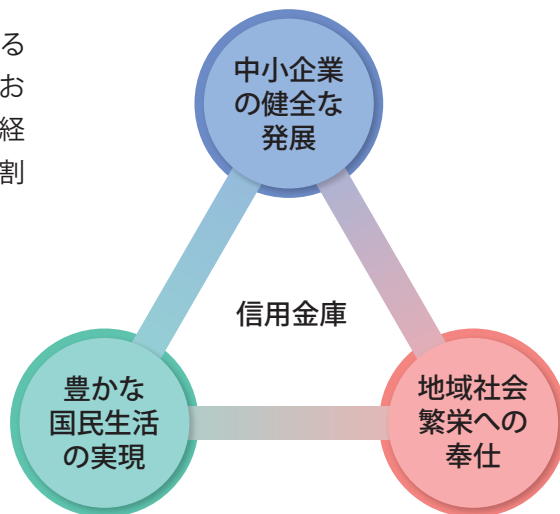
信用金庫ビジョン

信用金庫は、中小企業や地域住民のための協同組織による地域金融機関です。協同組織は、相互扶助を基本理念としており、会員や利用者ならびに地域のニーズにお応えすることを経営の基本においています。信用金庫は、その社会的使命・役割の達成に向けて、3つのビジョンを掲げています。

信用金庫法第1条(目的)

この法律は、国民大衆のために金融の円滑を図り、その貯蓄の増強に資するため、協同組織による信用金庫の制度を確立し、金融業務の公共性にかんがみ、その監督の適正を期するとともに信用の維持と預金者等の保護に資することを目的とする。

信用金庫3つのビジョン



経営理念

基本方針 Mission

郷土の繁栄に寄与しましょう
顧客に愛される金庫にしましょう
与えられた仕事に誇りを持ち、内容の堅実な金庫にしましょう

経営ビジョン Vision

「もっと笑顔をもっと感動を」

「きたしん」職員が笑顔の発信源となり、お客さまの期待を超えるサービスを提供することで、お客さまに笑顔と感動が生まれます。お客さまの笑顔と感動は、地域の活力や「きたしん」職員のやりがいや誇りに繋がり、職員に笑顔と感動を与えてくれます。

このスローガンには「お客さま・地域・職員」の三者で笑顔と感動の循環を創出し、地域の未来を明るくしたいというメッセージが込められています。

地域と共に歩み、この街の未来をつくります

地域と運命を共にする「きたしん」は、地域と共に考え行動し、地域経済の発展に貢献します。

最も信頼されるパートナーとして、お客さまに寄り添います

最も身近な存在として、お客さまとの繋がりを大切に、真摯な姿勢でお客さまの声に耳を傾け最適なサービスを提供します。

職員を大切に、個性や多様性を尊重します

役職員が一人ひとりの個性、人格、多様性を尊重し、互いに助け合うことでやりがいと誇りが持てる働きやすい職場環境をつくります。

行動指針 Value

- 「誠実」 お客さまの立場で考え、感謝の気持ちと誠意を持って行動します。
- 「責任」 自らの役割を自覚し、発言・行動に責任を持ちます。
- 「連携」 互いに協力し、助け合い、一丸となって課題に取り組みます。
- 「挑戦」 好奇心と向上心を持って、自己研鑽に励み、挑戦し続けます。
- 「誇り」 「きたしん」職員であることに自覚と誇りと夢を持って、未来の「きたしん」をつくっていきます。

事業の概況

事業方針

業績

令和5年度は、新長期経営計画『きたしん「支援力の強化と変革への挑戦」3か年計画の最終年度として、①資金繰り支援、②本業支援・経営改善支援、③事業承継・再生支援・廃業支援、④農業関連事業者支援、⑤個人と地域社会の課題解決支援の5項目について、計画の達成に向けて各々具体策を推進いたしました。

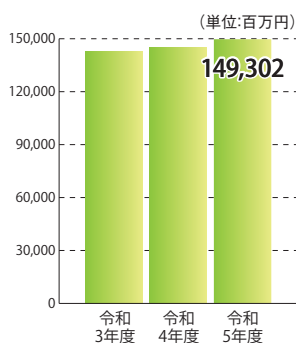
預金につきましては、医療・福祉、卸売・小売業、飲食業等で減少しましたが、地公体、個人、その他サービス等で増加し、期末残高は1,493億円と前期比42億円、2.92%増加しました。事業計画に対しては、6億円未達となりました。期中平残については1,535億円と前期比22億円、1.49%増加しました。

貸出金につきましては、地方公共団体、卸売業・小売業・金融業・保険業等で減少しましたが、不動産業、建設業、飲食業等で増加し、期末残高は858億円と前期比14億円1.77%増加しました。事業計画に対しては、1億円未達となりました。期中平残についても845億円と前期比28億円、3.54%増加しました。経常利益は494百万円と前期比76百万円減少し、税引前当期利益468百万円と前期比88百万円増加、税引後利益337百万円と前期比63百万円増加しました。

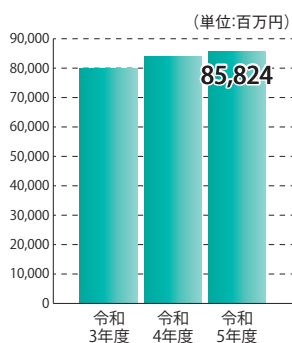
その結果、自己資本比率は9.67%で前年比0.09%上昇しました。

金融再生法開示債権は1,744百万円と前期比129百万円増加し、不良債権比率2.02%と前期比0.11%上昇しました。

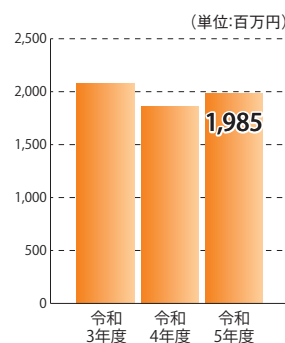
●預金積金残高の推移



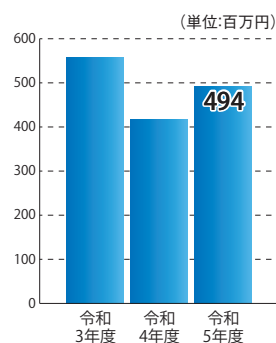
●貸出金残高の推移



●経常収益の推移



●経常利益の推移



事業の展望

令和6年度は新長期経営計画『きたしん「未来を拓く変革への挑戦」3か年計画～信用金庫の真価の発揮と地域の持続的発展を目指して～』の初年度目として、新たに取り組む具体策を推進していきます。

主要勘定目標

〈預金〉

●期末残高
1,480億円

●期中平残
1,540億円

〈貸出金〉

●期末残高
860億円

●期中平残
850億円

〈経常利益〉

339百万円

〈当期純利益〉

250百万円

主要課題

【目指すべき姿】

北空知信用金庫は、会員、お客さま、そして職員をはじめとする地域のすべての人の成長と幸せのために行動し、協同組織の地域金融機関として地域が抱える課題解決に貢献し、持続可能な地域社会を創る。

(1) 事業者のお客様に対する取組み

- ・事業者の実情に応じた支援及び支援の裾野拡大
- ・事業性評価の一層の深化
- ・伴走支援の推進

(2) 個人のお客様に対する取組み

- ・利便性の向上
- ・資産形成・運用について
- ・ライフプランニング支援
- ・資産承継などの高齢者サポート
- ・個人のお客様に対する発展的な支援に向けて

(3) 持続可能な地域社会づくりに向けて

- ・創業支援による地域社会づくり
- ・金融教育による地域社会づくり
- ・魅力と活気にあふれる地域づくり

(4) 課題解決活動に対する手数料の収受

(5) 信用金庫の真価の発揮に向けて